

《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

* 科目 No. 3603

科目概要記入欄

1. 開設大学名	広島都市学園大学			科目開講 キャンパス	宇品キャンパス																	
2. 科目名	正式科目名	発達障害カウンセリング論			クラス名																	
	副題				配当年次	3 年次																
	旧科目名	受入学年																				
	学問分野	番号	13	名称	心理学																	
	サテライトで開講される科目の科目群			A 群	B 群																	
3. 担当教員名	田 丸 尚 美																					
4. 単 位 数	1 単位		5. 開講学期	後期																		
6. 開講期間 曜日・時間	2020 年 1 0 月 2 日（金）～ 2021 年 1 月 1 5 日（金） 金 曜 日 1 0 : 4 0 ~ 1 2 : 1 0																					
個別開講日	1 回目 10/2	2 回目 10/9	3 回目 10/16	4 回目 10/23	5 回目 10/30	6 回目 11/6																
	7 回目 11/13	8 回目 11/20	9 回目 11/27	10 回目 12/4	11 回目 12/11	12 回目 12/18																
	13 回目 12/25	14 回目 1/8	15 回目 1/15	16 回目 /	試験日	/																
7. 基礎知識の有無	①「基礎知識を必要とする科目」（発達障害についての基礎知識） 2.「基礎知識を必要としない科目」																					
8. 募集人数 （総授業定員）	2～3 人 （人）		9. 定員超過時の 選考方法	上級生から受け入れ																		
10. 科目内容・ 授業計画	科目内容 発達障害を抱えた子どもの発達過程や生活上の困難感を理解し、それぞれのライフステージにおける発達支援の内容や方法について学ぶ。その際に、地域における多様な支援の実例を手がかりにして、実践から考えを深める。 また、発達障害を抱えた子どもの保護者の子育て、障害受容の過程について知り、ともに育てる協働関係を築くために、共感的理解に基づいた子育て支援や相談のあり方を習得する。 授業計画 <table border="0"> <tr> <td>1 障害を抱える子どもの子育て</td> <td>8 コンサルテーションと保護者との関係づくり</td> </tr> <tr> <td>2 障害を抱える子の保護者を理解する～障害受容段階論と螺旋モデル</td> <td>9 就学移行期の相談</td> </tr> <tr> <td>3 障害を抱える子の保護者を理解する～子育て支援モデルへの転換</td> <td>10 学童期の子ども理解と指導</td> </tr> <tr> <td>4 乳幼児期の発達支援</td> <td>11 小学校への巡回相談とインクルーシブ教育</td> </tr> <tr> <td>支援の入り口としての乳幼児健診</td> <td>12 学童期の保護者への相談支援</td> </tr> <tr> <td>5 乳幼児健診における発達アセスメント</td> <td>13 学童保育と個別指導における支援</td> </tr> <tr> <td>6 親子関係を支える支援</td> <td>14 地域における発達支援システムと子育て支援</td> </tr> <tr> <td>7 保育園・幼稚園における支援</td> <td>15 まとめ</td> </tr> </table>						1 障害を抱える子どもの子育て	8 コンサルテーションと保護者との関係づくり	2 障害を抱える子の保護者を理解する～障害受容段階論と螺旋モデル	9 就学移行期の相談	3 障害を抱える子の保護者を理解する～子育て支援モデルへの転換	10 学童期の子ども理解と指導	4 乳幼児期の発達支援	11 小学校への巡回相談とインクルーシブ教育	支援の入り口としての乳幼児健診	12 学童期の保護者への相談支援	5 乳幼児健診における発達アセスメント	13 学童保育と個別指導における支援	6 親子関係を支える支援	14 地域における発達支援システムと子育て支援	7 保育園・幼稚園における支援	15 まとめ
1 障害を抱える子どもの子育て	8 コンサルテーションと保護者との関係づくり																					
2 障害を抱える子の保護者を理解する～障害受容段階論と螺旋モデル	9 就学移行期の相談																					
3 障害を抱える子の保護者を理解する～子育て支援モデルへの転換	10 学童期の子ども理解と指導																					
4 乳幼児期の発達支援	11 小学校への巡回相談とインクルーシブ教育																					
支援の入り口としての乳幼児健診	12 学童期の保護者への相談支援																					
5 乳幼児健診における発達アセスメント	13 学童保育と個別指導における支援																					
6 親子関係を支える支援	14 地域における発達支援システムと子育て支援																					
7 保育園・幼稚園における支援	15 まとめ																					
11. 試験・評価方法	毎回の参加シート、4 回のレポート提出によって評価																					
12. 別途負担費用	テキスト代として 3400 円（税別） ・中田洋二郎「発達障害のある子と家族への支援」学研 ・楠 凡之「自閉症スペクトラム障害の子どもへの理解と支援」全障研出版																					
13. その他特記事項																						
14. サテライト科目の 社会人受講について	科目等履修生（単位付与）として受け入れ				可	否																
	聴講生（単位認定不要）として受け入れ				可	否																